

オーディオ実験室収載

PC ドライブによる DVD 再生(7) (HP 収載)

1. 始めに

前報(6)に引き続き PC ドライブによる DVD 再生を実施します。

2. PC ドライブによる DVD 再生の試聴方法

今回も PC の内蔵ドライブから PC の Any DVD により DVD の再生を実施します。

DAC への送り出しが、前報(3)と同じく Brooklyn DAC+ にしています。

DVD 音源は下記を使用しました。

TDK TDBA-0005

J.S.バッハ ブランデンブルク協奏曲

ゴットフリート・フォン・デア・ゴルツ指揮

フライブルグバロックオーケストラ

3. PC ドライブによる DVD 再生の試聴結果

Any DVD を立上げメディア再生で、オーディオの Device を Brooklyn DAC+ に指定し、DVD のプログラムを指定します。

2000 年ドイツのケーテン城での、バロック演奏では定評のあるフライブルグバロックオーケストラの演奏です。

古楽器群から構成されたアンサンブルで、オードドックスで落ち着いた演奏であり、個々の古楽器の質感がよく味わえ、特に 5 曲目や 6 曲目はじっくりと聴かせる演奏で、バッハの時代の演奏はこのようであったかと思わせます。





4. まとめ

PC の内蔵ドライブから PC の Any DVD により DVD を再生し、Brooklyn DAC+ に送り出すことができ、PC と Brooklyn DAC+への仮想アースの適用、Brooklyn DAC+への送り出しへの USB アキュライザー使用、Brooklyn DAC+への ABS-7777 からのクロック入力などにより、個々の古楽器の質感がよく味わえ、バッハの時代の演奏はこのようであったかと思わせます。

以上